

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を詳細に分析した「北海道版結果報告書」が公表されましたので、当町の小中学校における調査結果についてお知らせします。

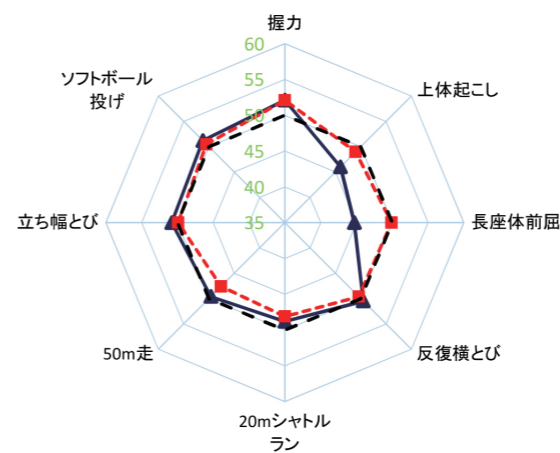


実技調査結果

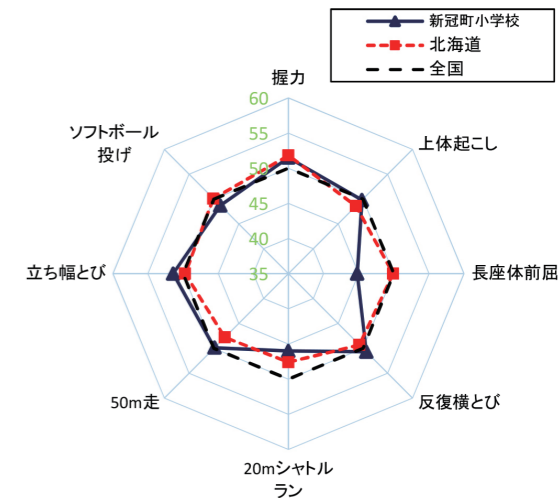
全国を50としたときの数値（T得点）をレーダーチャートで表示

【小学校】 ○実技調査
 男子は「握力」「反復横とび」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」の4種目で、全国を上回った。
 女子は「握力」「反復横とび」「立ち幅とび」の3種目で全国を上回った。
 ○児童質問紙：「運動が好き」と回答した児童の割合は、男女ともに全国平均を上回った。

【小学5年生男子】

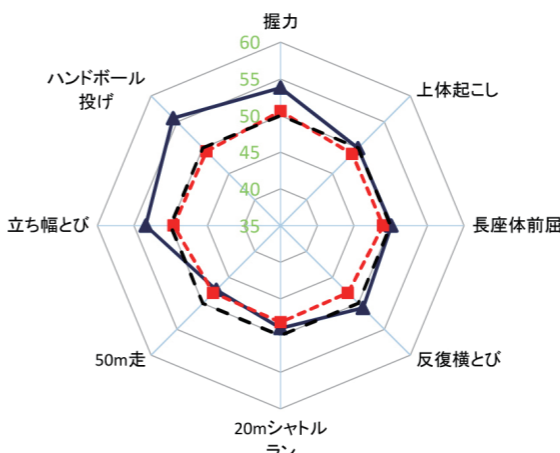


【小学5年生女子】

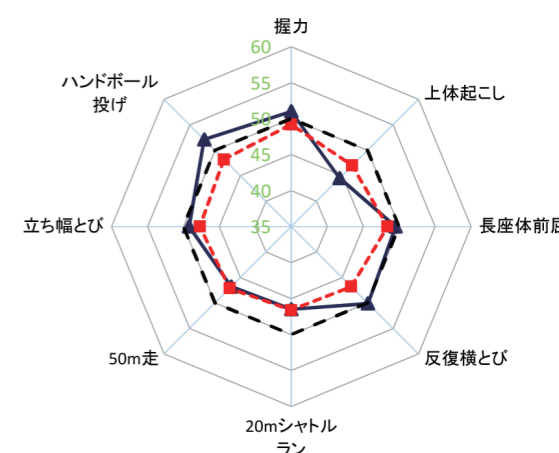


【中学校】 ○実技調査
 男子は「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「立ち幅とび」「ハンドボール投げ」の5種目で、全国を上回った。
 女子は「握力」「反復横とび」「ハンドボール投げ」の3種目で全国を上回った。
 ○生徒質問紙：「保健体育の授業は楽しい」と回答した生徒の割合は、男女ともに全国平均を上回った。

【中学2年生男子】



【中学2年生女子】



新冠小学校の体力向上の取り組み

各小・中学校で体力向上の取り組みを行っておりますが、今月の広報では、新冠小学校で実施している取り組みをご紹介します。
 新冠小学校では、体力向上を目的として、「かんしょうクロスカントリー」に取り組んでいます。
 校庭にクロスカントリーコースを設定し、コース中に雲底やチェーンウォーク、ジグザグ走などを設定し、体育の授業や休み時間に遊び感覚で取り組めるようにしました。
 自主的にコースを走る姿が多く見られ、走力の向上に成果が見られました。



●問い合わせ先：教育委員会管理課 管理グループ ☎ 0146・47・2547

令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

文部科学省では、全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的に「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を実施しています。
 当町におきましても、小学5年生・中学2年生を対象に実施しましたので結果を報告します。

1 調査の実施時期

平成31年4月～令和元年7月末日

2 調査の対象児童・生徒数（小学校2校・中学校1校）

小学5年生	男子	17名	女子	32名	合計	49名
小学5年生	男子	24名	女子	19名	合計	43名

3 調査内容

(1) 実技に関する調査

小学校調査 (8種目)	握力・上体起こし・長座体前屈 反復横とび・20mシャトルラン 50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ
中学校調査 (8種目)	握力・上体起こし・長座体前屈 反復横とび、20mシャトルラン 持久走・50m走・立ち幅とび ハンドボール投げ ※中学校は持久走または20mシャトルランのどちらかを選択

- (2) 運動習慣、生活習慣などに関する児童・生徒向け質問紙調査
- (3) 子どもの体力向上に係る学校の取り組みなどに関する学校・教育委員会向け質問紙調査

4 調査結果

実技調査における8種目の総体を示す体力合計点については、小学5年生男女とも全国平均と「ほぼ同様（下位）」、中学2年生については、男子が全国平均と「ほぼ同様（上位）」、女子が全国平均より「やや低い」という結果です。

5 教育委員会の取り組み

町教育委員会では、調査の結果をもとに、今後の体力向上施策の充実と各学校の体育・健康などに関する指導の改善・充実に向けて取り組みを進めるとともに、保護者の方や町民の皆さんに子どもたちの健康や体力に関心をもってもらい、子どもの体力向上に向け、地域と連携を深めています。
 なお、本調査により測定できるのは、体力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることをご理解下さい。



新冠町の体力向上に向けての取り組み

当町では、体力向上に向けて以下の取り組みを進めております。

- 1 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技結果における上位市町村の取り組みの導入
- 2 各学校及び幼小中一貫・連携推進体力向上推進委員会における全国体力・運動能力、運動習慣等調査及び実技結果に基づく検証改善サイクルの確立
- 3 体力向上に向けたこども園、小・中学校における町共通の縄跳びを活用した取り組みの実施
- 4 こども園、小・中学校における「1校1実践」の充実